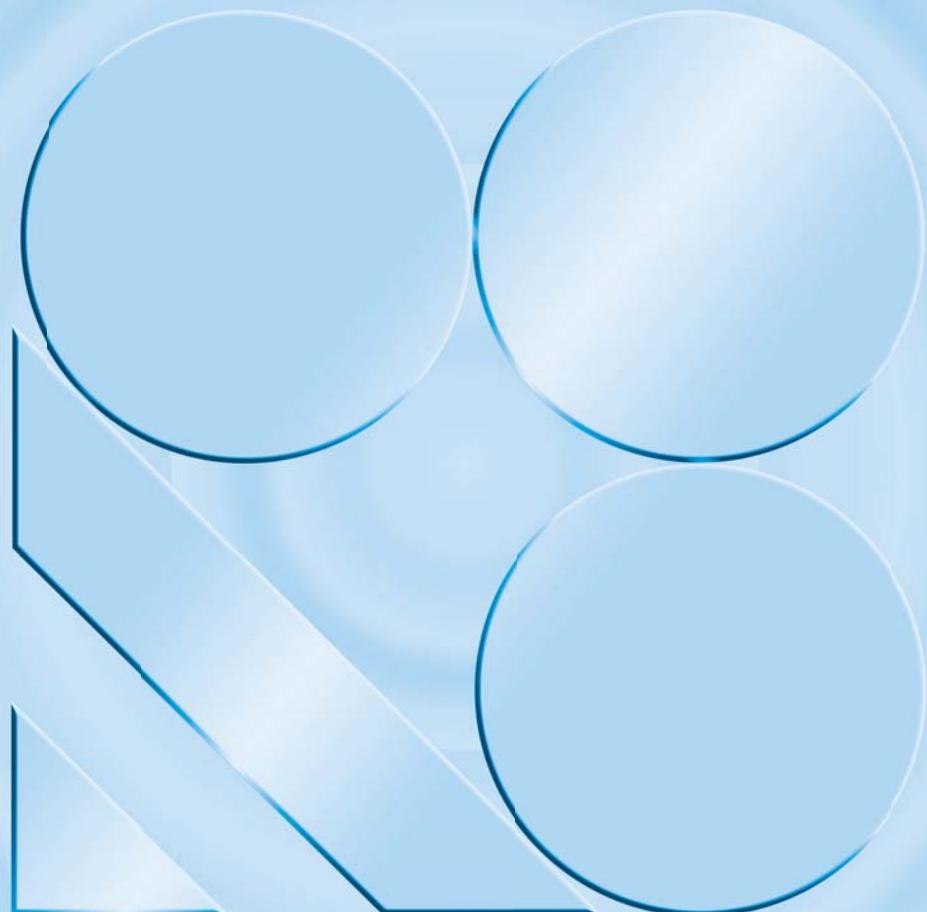


ディスクロージャーニュース

2013.9

地域のみなさまとともに



ごあいさつ

皆様方には、平素より両備信用組合に対しまして、ご愛顧を賜り誠にありがとうございます。

本年上期の当組合の経営内容等をお伝えし、皆様のご理解を一層深めていただけるよう、「ディスクロージャーニュース 2013.9 地域のみなさまとともに」を作成いたしましたので、ご高覧賜りますようお願い申し上げます。

平成25年度上期の地域経済は、今後見込まれる少子高齢化・生産年齢人口の減少や、グローバル化の一層の深化などの構造的な問題などから、先行きの不透明感がますます強まっております。

こうした状況の下、当組合は協同組織金融機関としての使命を発揮するとともに、地域の活性化とお取引先の経営環境の変化に対応するため、コンサルティング機能の発揮、専門家と連携して経営改善支援計画の提案およびフォローアップ支援等、お客様の多様なニーズに的確にお答えする態勢を整備したところでございます。

また、地域貢献活動の一環と致しましてリヨーン経営塾を開講し、経営者の勉強会と交流の場の提供及び、創業に向けた支援に努めてまいります。

今後とも地域の中小企業のご繁栄とご家庭の生活の質の向上にお役に立てるよう役職員全員で取り組んで参りますので、一層のご支援、お引き立てを賜りますようお願い申しあげます。

平成25年11月

理事長

安原秀治



経営理念

- ・組合は、豊かな暮らしづくりに奉仕し、地元住民と共に存共栄する。
- ・役職員は、郷土発展のために働き、その使命に自信と誇りを持つ。
- ・経営は、健全経営で組合員の付託にこたえ、職員に働き甲斐を与える。

経営信条

- ・「感謝」私達はお客様に常に感謝し、日々の業務を通じて奉仕いたします。
- ・「正直」私達は法令及びルールを遵守し、社会規範に反しない正直な業務を行ってまいります。
- ・「創意」私達は環境の変化に対応できる創意と工夫を行ってまいります。

両備信用組合の概要

目 次

ごあいさつ	1
業績ハイライト	
預金の推移・貸出金の推移	2
不良債権比率の推移・自己資本比率の推移	3
中小企業等金融円滑化法終了後の取組み進捗状況	4
主要な経営指標の推移	5
地域貢献活動	6

設立:昭和27年4月

出資金:936百万円

組合員数:23,252名

店舗数:15店舗

常勤役職員数:153名

営業地域

府中市、福山市(内海町・沼隈町は除く)、三次市(作木町・君田町・布野町は除く)、庄原市(東城町・西城町・比和町・高野町・口和町は除く)、三原市大和町・久井町、尾道市御調町、東広島市豊栄町、世羅郡、神石郡

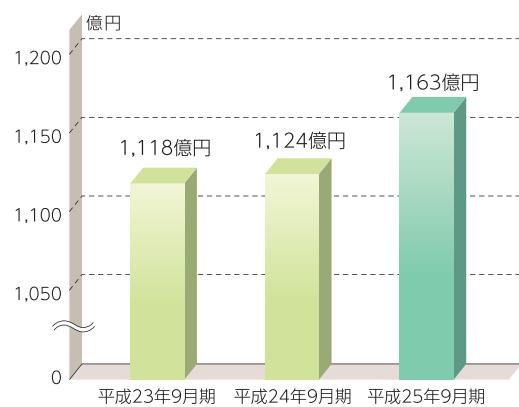
平成25年9月30日現在

業績ハイライト

預金の推移

預金は、前年同月比39億円増加しました。

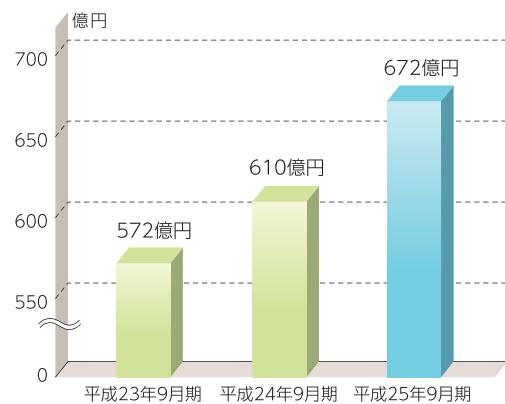
預金は、子育て家族を応援する「子育て支援定期積金」、夏・冬の「定期預金キャンペーン」の継続実施に加え、年金受取口座の増加により、前年同月比39億円増加し1,163億円となりました。
個人のお客様を中心とし、流動性・定期性ともに増加しました。



貸出金の推移

貸出金残高は、前年同月比62億円増加し、事業所融資先数も90先増加しました。

貸出金は、中小企業の金融円滑化・支援融資、個人ローン・住宅ローン、事業所融資の積極的な取組みにより貸出金の増強に努め、前年同月比事業所融資先数90先、個人融資先数16先 残高62億円増加しました。

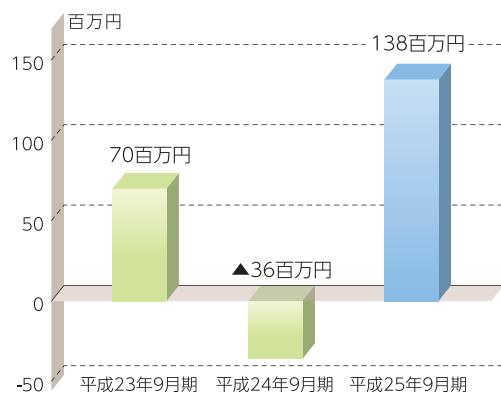


当期純利益の推移

增收、増益となりました。

当期純利益は、前期は貸倒引当金を230百万円を積み増したことにより36百万円の損失となりましたが、今期は前年同月比174百万円増加し138百万円となりました。

当期の利益は、事業計画の利益を確保しております。

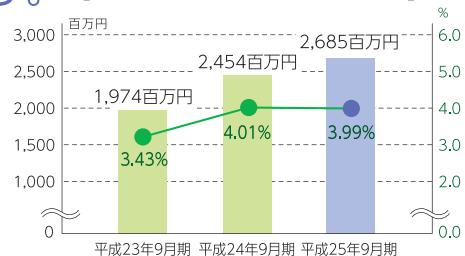


業績ハイライト

不良債権比率の推移

不良債権比率は3.99%と資産の健全性を確保しております。 【不良債権総額、不良債権比率】

金融再生法開示債権額のうち正常債権を除く額は、景気の低迷による要管理債権の増加などにより、前年同月比より231百万円増加し2,685百万円となり、不良債権比率は3.99%となりました。



金融再生法開示債権の状況

不良債権は、しっかりと保全されています。

不良債権額2,685百万円のうち、80.96%が、担保・保証、貸倒引当金により保全されています。残りの約19.04%にあたる511百万円は、自己資本によりカバーしています。

(単位：百万円)

区分	年度	債権額(A)	担保・保証等(B)	貸倒引当金(C)	保全額(D)=(B)+(C)	保全率(D)/(A)	貸倒引当金引当率(C)/(A)-(B)
破産更生債権およびこれらに準ずる債権	平成25年9月期	1,133	413	719	1,133	100.00%	100.00%
	平成24年9月期	1,046	428	617	1,046	100.00%	100.00%
危険債権	平成25年9月期	739	482	120	602	81.55%	46.94%
	平成24年9月期	828	497	96	594	71.74%	29.23%
要管理債権	平成25年9月期	812	412	25	438	53.90%	6.43%
	平成24年9月期	579	315	14	330	57.03%	5.55%
不良債権計	平成25年9月期	2,685	1,308	866	2,174	80.96%	62.89%
	平成24年9月期	2,454	1,241	729	1,971	80.31%	60.15%
正常債権	平成25年9月期	64,600					
	平成24年9月期	58,744					
合計	平成25年9月期	67,286					
	平成24年9月期	61,198					

◎上記に対する説明

- 「破産更正債権およびこれらに準ずる債権」とは、破産手続開始、更正手続開始、再生手続開始の申立て等の事由により経営破綻に陥っている債務者に対する債権およびこれらに準ずる債権です。
- 「危険債権」とは、債務者が経営破綻の状態には至っていないが、財政状態および経営成績が悪化し、契約に従った債権の元本の回収および利息の受取りができない可能性の高い債権です。
- 「要管理債権」とは、「3ヶ月以上延滞債権」および「貸出条件緩和債権」に該当する貸出債権です。
- 「正常債権」とは、債務者の財政状態および経営成績に特に問題がない債権で、「破産更正債権およびこれらに準ずる債権」、「危険債権」、「要管理債権」以外の債権です。
- 「担保・保証等(B)」は、自己査定に基づいて計算した担保の処分可能見込額および保証による回収が可能と認められる額の合計額です。
- 「貸倒引当金(C)」は、「正常債権」に対する一般貸倒引当金を控除した貸倒引当金です。

自己資本比率の推移

自己資本比率は11.85%となり、リスクに対し高い自己資本額を保持しております。

平成25年9月期の自己資本額は、利益の積み増し等から77百万円増加しましたが、貸出金等の残高増加などによるリスクアセットの増加から自己資本比率は、前年同月比0.65ポイント低下し11.85%となりました。

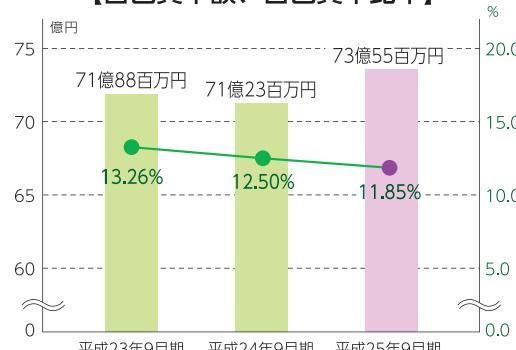
金融機関の健全性の指標である自己資本比率は、最低所要自己資本比率4%基準を大きく上回り、金融機関としての経営の健全性は十分に確保しております。

【自己資本比率の内訳】

(単位：百万円)

項目	平成23年9月期	平成24年9月期	平成25年9月期
【自己資本】			
出資金	919	932	936
利益準備金	534	584	614
特別積立金	5,350	5,400	5,420
次期繰越金	171	82	254
〔基本的項目〕計(A)	6,976	6,999	7,226
一般貸倒引当金	211	123	129
〔補完的項目〕計(B)	211	123	129
自己資本額(C)=(A)-(B)	7,188	7,123	7,355
〔控除項目〕計(D)	—	—	—
自己資本額(E)=(C)-(D)	7,188	7,123	7,355
【リスク・アセット等】			
資産(オン・バランス)項目	50,409	53,094	58,195
オフ・バランス取引等項目	142	110	18
オペレーショナルリスク相当額を8%で除して得た額	3,630	3,741	3,815
リスク・アセット等計(F)	54,181	56,946	62,029
Tier1比率(A)÷(F)	12.87%	12.29%	11.65%
自己資本比率(E)÷(F)	13.26%	12.50%	11.85%

【自己資本額、自己資本比率】



業績ハイライト

中小企業等金融円滑化法終了後の取組み進捗状況

地域の中小事業者等の悩みと一緒に考え、問題の解決に努めていくため、中小企業者等金融円滑化基本方針を定め適切かつ積極的な金融仲介機能を発揮することで、地域経済の活性化に貢献しております。

リヨーション経営塾

本塾は次世代を担う志高き経営者・後継者・経営幹部の皆様をご支援することを目的に開催しております。

不動産担保・個人保証に過度に依存しない融資の取組み

◎事業者カードローン『絆』(当組合独自の融資制度)

急な事業資金不足に対応します。

◎経営基盤安定化資金 (当組合独自の融資制度)

信用保証協会の保証が得られない場合においても、長期的なお取引のなかで当組合独自の審査で、無担保でご融資いたします。

◎金融円滑化資金 (当組合独自の融資制度)

既往の借入金をまとめることで、月々の返済額が軽減されます。

中小企業・小規模事業者ビジネス創造等支援事業（経済産業局事業）への参加

中小企業・小規模事業者や起業を目指す方々と、専門家・先輩経営者等が参画し、自由に経営・起業に関する情報交換や相談、また高度な経営分析を行う専門家派遣事業を実施する地域プラットフォーム（ミラサポ）に構成機関として参加、支援体制の強化を図っています。

反社会的勢力対応基本方針

当組合は、社会の秩序や安全に脅威を与え、健全な経済・社会の発展を妨げる反社会的勢力との関係を遮断するため、以下のとおり基本方針を定め、これを遵守します。

1. 組織としての対応

当組合は、反社会的勢力による不当要求に対し、対応する職員の安全を確保しつつ組織全体として対応し、迅速な問題解決に努めます。

2. 外部専門機関との連携

当組合は、反社会的勢力による不当要求に備えて、平素から警察、暴力追放運動推進センター、弁護士などの外部専門機関と緊密な連携関係を構築します。

3. 取引を含めた関係の遮断

当組合は、信用組合の社会的責任を強く認識するとともに、コンプライアンスを徹底するため、組織全体として反社会的勢力との取引を含めた関係を遮断し、不当要求に対しては断固として拒絶します。

4. 有事における民事と刑事の法的対応

当組合は、反社会的勢力による不当要求に対しては、民事と刑事の両面から法的対抗措置を講じる等、断固たる態度で対応します。

5. 資金提供、不適切・異例な取引及び便宜供与の禁止

当組合は、いかなる理由があっても、反社会的勢力に対して事案を隠ぺいするための資金提供、不適切・異例な取引及び便宜供与は行いません。

業績ハイライト

主要な経営指標の推移

(単位:百万円)

区分	平成24年9月期	平成25年9月期
経常収益	1,163	1,107
業務純益	209	304
コア業務純益	213	229
経常利益	▲47	210
当期(中間)純利益	▲36	138
預金積金残高	112,461	116,363
貸出金残高	61,065	67,214
有価証券残高	25,279	27,594
総資産額	120,216	124,725
純資産額	6,976	7,572
自己資本比率	12.50%	11.85%
出資金	932	936
組合員数	23,099名	23,252名
常勤役職員数	160名	153名

【貸借対照表】

(単位:百万円)

科目	資産の部		科目	負債及び純資産の部	
	平成24年9月期	平成25年9月期		平成24年9月期	平成25年9月期
(資産の部)			(負債の部)		
現金	1,173	1,510	預金積金	112,461	116,363
預け金	31,477	27,577	借用金	—	—
有価証券	25,279	27,594	その他負債	441	458
貸出金	61,065	67,214	賞与引当金	76	95
その他資産	684	569	退職給付引当金	164	159
有形固定資産	886	918	役員退職慰労引当金	21	25
無形固定資産	138	122	その他の引当金	28	22
繰延税金資産	303	159	債務保証	46	27
債務保証見返	46	27	負債の部合計	113,239	117,152
貸倒引当金	▲837	▲969	(純資産の部)		
(うち個別貸倒引当金)	(▲714)	(▲840)	出資金	932	936
			利益剰余金	6,067	6,289
			組合員勘定合計	6,999	7,226
			その他有価証券評価差額金	▲22	346
資産の部合計	120,216	124,725	純資産の部合計	6,976	7,572
			負債及び純資産の部合計	120,216	124,725

【損益計算書】

(単位:百万円)

科目	平成24年9月期	平成25年9月期	科目	平成24年9月期	平成25年9月期
経常収益	1,163	1,107	経常利益	▲47	210
資金運用収益	990	1,014	特別利益	—	—
(うち貸出金利息)	(728)	(734)	特別損失	0	0
役務取引等収益	75	72	税引前当期(中間)純利益	▲47	210
その他業務収益	29	20	法人税、住民税及び事業税	33	105
その他経常収益	68	0	法人税還付金	—	—
経常費用	1,211	896	法人税等調整額	▲44	▲32
資金調達費用	54	50	当期(中間)純利益	▲36	138
(うち預金利息)	(54)	(49)			
役務取引等費用	63	67			
その他業務費用	29	5			
経費	738	743			
その他経常費用	325	29			

地域貢献活動

地域に対する当組合の姿勢

当組合は、協同組織金融機関としての使命を発揮し、地域の活性化とお取引先の繁栄に繋がる地域貢献活動に取組んでおります。

ご融資を通じた活動

地域の皆様からお預かりした預金を、地域の事業所や個人の方にご融資することで、事業経営者の事業繁栄や生活者の生活の質の向上に、お役に立っています。

事業経営者、会社員等、地域の皆様の融資ニーズに対応した各種融資商品をご用意しております。

■商工会議所会員サポートローン

商工会議所会員様を対象に、ご利用しやすい事業者ローンを取扱いしております。

■無担保スピード保証融資

広島県、広島県信用保証協会と提携した無担保融資を取扱いしております。

■リヨーシン経営塾

経営コンサルタント㈱タナベ経営と提携し、会員皆様の経営力強化・効率化等に役立つセミナーを実施しています。また、個別相談も受付けておりますので、何なりとご相談ください。

■経営改善支援計画の提案およびフォローアップ支援

経営改善に向けた計画書を策定するソフトを導入し、事業資産（人、物、金、情報等）の最適な配分に基づく事業活動の選択と集中等で黒字転換を図るお手伝いをしています。

また、以下の専門家と連携し、お取引先の経営課題等の改善に向けた取組みを実施しています。

◎広島県商工会連合会 ◎各商工会議所

◎中小企業診断士協会広島支部 ◎TKC全国会



■社会貢献

信用組合は、(株)オリエントコーポレーションと提携し、社会貢献型クレジット「しんくみピーターパンカード」の取扱をしております。

ご利用額の一部が地元のチャリティ関連諸団体等に寄付されます。

前年同様、こぶしの村福祉会草笛学園（福山市加茂町）へ267,137円寄付いたしました。

ボランティア活動

公共の場の美化を目的に、今年も三郎の滝、JR福塩線の駅構内など16か所の清掃を当組合役職員で行いました。

職場体験学習

今年も職場体験学習として、学生・生徒さんを受け入れ、仕事と社会のつながりについて勉強されました。

- 福山平成大学 2名
- 安田女子大学 1名
- 戸手高等学校 1名
- 府中市立府中中学校 4名
- 府中市立上下中学校 1名
- 福山市立駅家南中学校 3名

第20回リヨーシン年金友の会日帰り旅行

「ことひら温泉と香川の歴史を訪ねる旅」

平成25年8月23日から延べ5日間、総勢1,146名の方の参加を頂き、誠にありがとうございました。来年度も皆様のご要望を取り入れ、楽しんでいただける旅行を計画いたしますので、ご期待ください。



情報誌の提供

リヨーシンをより身近に感じていただけるような情報（ミニ新聞）「とぴっくす」を年2回お届けしています。また、地域の経営者、ご家庭に役立つ「経営情報リポート」「生活情報リポート」を毎月定期的にお客様のお手許にお届けしています。

店舗一覧表 (事務所の名称・所在地)

本 部	〒726-8609 府中市元町462番地の10	TEL (0847)45-2228	FAX (0847)45-2784
★ 本店営業部	〒726-8609 府中市元町462番地の10	TEL (0847)45-2229	FAX (0847)45-2677
● 府中天満屋	府中天満屋 (店舗外ATM)		
★ 甲山支店	〒722-1112 世羅郡世羅町大字本郷25番地の1	TEL (0847)22-1144	FAX (0847)22-1125
★ 上下支店	〒729-3431 府中市上下町上下1057番地5	TEL (0847)62-2200	FAX (0847)62-2202
● ★ 駅家支店	〒720-1132 福山市駅家町大字倉光19番地1	TEL (084)976-2323	FAX (084)976-3501
府中町支店	〒726-0005 府中市府中町140番地の3	TEL (0847)41-2311	FAX (0847)41-2310
久井支店	〒722-1304 三原市久井町江木1162番地の12	TEL (0847)32-6033	FAX (0847)32-6075
小国支店	〒722-1701 世羅郡世羅町大字小国3393番地	TEL (0847)37-2131	FAX (0847)37-2132
吉舎支店	〒729-4211 三次市吉舎町吉舎197番地3	TEL (0824)43-2184	FAX (0824)43-2538
金丸支店	〒729-3111 福山市新市町大字金丸419番地1	TEL (0847)57-8121	FAX (0847)57-8122
三和支店	〒720-1522 神石郡神石高原町小畠2156番地1	TEL (0847)85-2319	FAX (0847)85-3470
福山支店	〒720-0031 福山市三吉町4丁目3番11号	TEL (084)925-5850	FAX (084)925-5891
福山東支店	〒721-0907 福山市春日町6丁目1番25号	TEL (084)943-2288	FAX (084)943-2287
● ★ 神辺支店	〒720-2106 福山市神辺町字十九軒屋77番地1	TEL (084)963-4700	FAX (084)963-4709
★ 新市支店	〒729-3101 福山市新市町大字戸手604番地3	TEL (0847)51-5333	FAX (0847)51-5334
府中東支店	〒726-0012 府中市中須町729番地の5	TEL (0847)51-8686	FAX (0847)51-8071

★印のATMの稼働時間は、午前8:45～午後7:00です。

★印の無いATMの稼働時間は、午前8:45～午後6:00です。

●印のATMは土・日・祝祭日 午前9:00～午後7:00まで稼働

(但し、府中天満屋 (店舗外ATM) は、午前9:30～午後7:00)

ATMではキャッシュカードによる暗証番号の変更・利用限度額の変更ができます。

ATMのご案内

※当組合のキャッシュカードは、国内ほぼすべてのATMで出金できます。

なお、当組合以外のATMをご利用された場合の手数料は、「キャッシュバック制度(手数料返金)」により実質無料でご利用できます。(注)一部有料になる場合があります。

○入金は、セブン銀行、ゆうちょ銀行、ほか一部のATMでご利用ができます。

○預金通帳の付込みは、当組合ATMのみとなります。

キャッシュバック制度の概要

①すべてのお客様

他金融機関ATM利用手数料をご返金いたします。

②当組合の「組合員」または「給与振込をご利用」のお客様

①に加え時間外利用手数料をご返金いたします。

※ご返金の上限は、1ヶ月当たり上記①と②の合計で最大1,050円までとなります。

なお、1,050円を超えた場合には、お客様のご負担となります。



キャッシュカードに加え、お手続きにより**「預金通帳」でも
当組合のATMで出金ができます。**

ご希望のお客様は、「預金通帳」、「お届印」および「ご本人確認書類」を店頭にご持参のうえ、お申し込みくださいますようご案内申し上げます。

※お手続きされる方は、ご本人様のみとなります。

●詳しくは、店頭窓口までお気軽に尋ねください。

◆対象のお客様

個人の方のみ

◆お取扱可能な預金の種類

キャッシュカード発行済みの預金口座

[普通預金]・[貯蓄預金]



〒726-8609 広島県府中市元町462番地の10

TEL (0847)45-2228

FAX (0847)45-2784

<http://www.ryobishinkumi.co.jp>